



# 日本ピア・サポート学会

## 第15回 総会・研究(沖縄)大会のご案内 (2次)

「未来へ向かって子どもの健やかな成長を育み創造するピア・サポート」  
～ 学校・家庭・地域・行政の連携を目指して ～

第15回総会・研究大会を、沖縄にて開催させていただくことになりました。

沖縄では、ユイマールという相互扶助の精神が現在でも息づいています。それは、人と人との触れ合い、語り合い、支え合いのピア・サポートの心です。この精神を生かし、全国の仲間が集い、ピア・サポートの輪をさらに各地に広げ、各研修会場においては談論風発し、実りある充実した研修にしたいと考えております。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日本ピア・サポート学会 会長 森川 澄 男

第15回総会・研究(沖縄)大会現地実行委員会委員長 瀬名波 栄啓

期 日	平成28年10月9日(日)・10日(月・祝)
会 場	沖縄県総合福祉センター[沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1(☎098-882-5811)]
主 催	日本ピア・サポート学会 《主管》沖縄大会実行委員会
後 援	日本学校教育相談学会・沖縄県教育委員会・那覇市教育委員会・琉球新報社・ 沖縄タイムス社(すべて申請中)

### プログラム

#### 理事会…10月8日(土)

13:30	14:00～17:00	移 動	18:00～20:00	会場：沖縄ビジネス外語学院 那覇市久茂地1-2-20 OTV国和プラザ7F ☎098-863-3060 懇親会：沖縄菜園ビュッフェ「カラカラ」 那覇市久茂地1-1-1 パレット久茂地9F ☎098-863-0048
受付	理事会		理事懇親会	

#### 1日目…10月9日(日)

9:00	9:30～12:30	12:30～13:30	13:30～14:30	14:40～17:30	移 動	18:30～20:30
受付	ワークショップ	昼 食 (アトラクション)	総 会	研究発表 (分科会)		情報交換会 (沖縄都ホテル)
			ポスター発表・展示			

※ 沖縄都ホテル:那覇市松川40 ☎098-887-1111

#### 2日目…10月10日(月・祝)

9:00	9:30～12:00	12:00～12:30	13:00～
受付	【記念講演】 「東アジアにおける包括的生徒指導・教育相談の動向と課題」 ブライアン・リー(香港特別行政区政府教育局教育心理支援特別対策チーム長官)	閉会行事	オプションツアー

## プログラムの詳細

1日目 10月9日(日)

1 ワークショップ 6部会(9:30~12:30)

### 第1部会 シンガポールのスクール・カウンセリングと教師教育

【対象】どなたでも参加できます。この海外研修に参加された方を歓迎します。

講師：シンガポール研修参加理事（調整中）

今回の訪問先シンガポールは、大学ランキングでもアジア1位となり、教育の充実への努力が奏功している国です。初等・中等教育では、SEL(社会性と情動の学習)や包括的健康教育を教育プログラムの中核とし、教師教育では、全教師が豊かに自身の職能を生かせるよう、高度な授業力・経営力・援助力のキャリア・パス(教師としての針路)を設けています。研修に参加された方・海外の実践に興味がある方の参加をお待ちしています。

### 第2部会 いじめ解決に生かす、学校における3つの多層支援とその方法

—PBIS(ポジティブな行動への介入と支援)、ピア・メディエーション、機能的アセスメントを生かした個別支援—

【対象】どなたでも参加できます。

講師：池島 徳大（奈良教育大学大学院教授）

松山 康成（大阪府寝屋川市立啓明小学校教諭）

本分科会では、多層支援の視点に立って、いじめ解決に向けて取り組むべき支援策について若干演習を交えて検討します。具体的には、現在アメリカで行われているPBIS(Positive Behavioral Interventions and Supports)による支援策とその方法。次に、予防的支援策として学級の共同性意識を高めるピア・メディエーションの導入とその検討。さらに、いじめの標的となりやすい子どもへの個別支援策と取り巻く子どもたちとの関係の修復策の検討、を行います。

### 第3部会 高校・大学でのピア・サポート活動

【対象】どなたでも参加できます。

講師：春日井 敏之（立命館大学教授）

増田 梨花（立命館大学教授）

池 雅之（高知工科大学教授）

学会に参加する大学の関係者も増加するなか、小中学校とは異なる高校・大学におけるピア・サポート活動の展開も少しずつ蓄積されてきました。そこでは、思春期・青年期という支援対象や支援課題に応じて求められる姿勢や技能などに関する研修、トレーニングなどが試行されてきました。この部会では、研究調査委員会として行ってきた大学におけるピア・サポート活動に関する国内外の実態調査の報告も行いながら、立命館大学やカナダの大学における活動についても報告し、高大連携のあり方なども含めて、情報交流、意見交換を図りたいと考えています。関心のある方、どなたでもご参加ください。

### 第4部会 ピア・コーディネーターに求められる資質と果たす役割

【対象】ピア・サポートコーディネーターを対象としていますが、次年度にコーディネーターを受講したいと考えているトレーナーでも参加することができます。コーディネーターの資格更新ポイントになります。

講師：菱田 準子（大阪市立成南中学校校長）

中林 浩子（新潟市立大形中学校教頭）

ピア・サポートの活動が年々広がりを見せている状況において、コーディネーターが果たす役割は大きくなってきています。そこで、ピア・サポートコーディネーターに求められる資質や役割を明確にし、本学会の更なる発展のためのプランニングや個人プランニングを行います。参加者の交流を通してネットワークが育まれることを期待しています。

### 第5部会 論文の書き方講座

【対象】主にトレーナー、コーディネーターですが、ピア・サポートに関する論文を書こうとしている人であれば誰でもかまいません。トレーナー資格更新ポイントになります。

講師：栗原 慎二（広島大学大学院教授）

時代が求めているのは、エビデンス(信頼すべき根拠・証拠)に基づいた実践であり、研究ができる実践家です。「研究の壁は厚い」と思っている皆さん、尻込みしていても前に進みません。研究のノウハウを学び、自分の実践を研究としてまとめることで力量UPを図るとともに、ピア・サポートの発展に寄与しませんか。当日は実践のまとめ方の基礎からやっていきます。WiFiとノートパソコンを持っている人は持参してください。

### 第6部会 ピア・サポート入門

【対象】ピア・サポートを初めて学ぶ方。

講師：高野 利雄（栄光学園・宝仙学園スクールカウンセラー、日本ピア・サポート学会資格認定委員会委員長）

「ピア・サポートってなに？」という初めての方々を対象に基礎概論を学びます。子どもたち同士が支え合って生活してほしいという願いを実現するために、日本ピア・サポート学会のトレーニングプログラムはとても有効です。そこから、子どもたちがどんなことを学び、実践しているかをお伝えしたいと考えています。また、学会の認定資格の取得についても詳しくご紹介します。初めから再勉強という方も歓迎します。

## 2 総会 (13:30~14:30)

平成27年度の学会活動報告と平成28年度活動計画案を提案し、今後の本学会の進むべき方向について、会員のみなさまと共に理解を図りたいと思います。

## 3 研究発表【分科会方式】(14:40~17:30)

1発表につき35分(発表20分+質疑応答及び座長からのコメント15分)×4展開、移動10分とします。分科会は、6会場を用意し、そのうち1会場で、第12回大会から実施している「大学生部会」を開催します。発表方法や発表用件については、下記の通りです。

### (1) 発表方法と発表論文集原稿

- ① 発表は、口頭発表としますが、プレゼンテーション、映像機器などの使用は、発表者にお任せします。発表等に必要のパソコンは、各自ご用意ください。
- ② 発表論文集原稿は、1発表につきA4版1ページです。エントリー後に「発表論文集原稿作成テンプレート」をメールにて送信します。その際、倫理規定、その他書き方例を参考にしながら、期限までに作成、提出してください。

### (2) 口頭発表要件

以下の条件を満たすことによって、正式発表を認めます。

- ① 発表論文集への論文を掲載すること。
- ② 日本ピア・サポート学会の会員であること。(平成28年度までの年会費を納めていること。)
- ③ 連名で発表する場合、責任発表者および筆頭者は会員に限ります。連名発表者は会員でない方も可とします。その場合、責任発表者は、会員でない方の発表費(1発表につき5,000円)をまとめて振り込んでください。
- ④ 責任発表者が発表できなくなった場合は、現地大会実行委員会委員長へ連絡してください。その場合、連名発表者が会員であれば代わりに発表することができます。会員でない連名発表者が代わりに発表する場合には、発表までに入会を申請し、理事会の承認を得てください。責任発表者と連名発表者がともに発表できない場合は、発表取り消しとなります。
- ⑤ 責任発表者になるのは、一人1回に限ります。ただし、連名発表者についてはこの限りではありません。
- ⑥ 会員でない連名発表者が会期を通してWS・総会・研究大会等に参加される場合は、別途参加費が必要です。
- ⑦ 同一の研究・実践についての発表は、2発表までとします。
- ⑧ プログラム編成の都合から、連名発表者の発表時間が重なってしまうこともありますので、あらかじめご了承ください。

## 4 ポスター発表 (13:30~17:30)

研究や実践の発表・交流の場として、ポスター発表を開催します。ポスター掲示は、4時間としますが、発表者の在席責任時間を設定しています。発表方法や発表用件については、下記の通りです。

### (1) 発表方法と発表論文集原稿

- ① 発表内容をポスター形式で掲示し、質疑に対する応答をします。ポスターを掲示するパネルの大きさは、横90センチ×縦180センチです。
- ② ポスター掲示の時間は、13:30~17:30とします。発表者の在席責任時間は、ポスター番号奇数の方(A)は、14:40~15:15と16:10~16:45、ポスター番号偶数の方(B)は、15:25~16:00と16:55~17:30です。その他の時間は、在席する必要はありません。
- ③ 発表論文集原稿は、1発表につきA4版1ページです。ポスター発表の要旨をお書きください。体裁は、エントリー後にテンプレートをメールにて送信しますが、口頭発表と同様の形式かパワーポイント等の形式でも構いません。後日送付する書き方例を参考に期間内に提出してください。

### (2) ポスター発表要件

以下の条件を満たすことによって、正式発表を認めます。

- ① 発表論文集への論文もしくは資料を掲載すること。
- ② 責任発表者及び筆頭者は、日本ピア・サポート学会の会員であること。(28年度までの年会費を納めていること。)
- ③ 連名で発表する場合、責任発表者及び筆頭者は会員に限ります。連名発表者は会員でない方も可とします。その場合、責任発表者は、会員でない方の発表費(1発表につき3,000円)をまとめて振り込んでください。
- ④ 責任発表者が発表できなくなった場合は、現地大会実行委員会委員長へ連絡してください。その場合、連名発表者が会員であれば代わりに発表することができます。会員でない連名発表者が代わりに発表する場合には、発表までに入会を申請し、理事会の承認を得てください。責任発表者と連名発表者がともに発表できない場合は、発表取り消しとなります。
- ⑤ 責任発表者になるのは、一人1回に限ります。ただし、連名発表者についてはこの限りではありません。
- ⑥ 会員でない連名発表者が会期を通してWS・総会・研究大会等に参加される場合は、別途参加費が必要です。
- ⑦ 同一の研究・実践についての発表は、4発表までとします。
- ⑧ プログラム編成の都合から連名発表者の発表時間が重なってしまうこともありますので、あらかじめご了承ください。

## 5 情報交換会 (18:30~20:30)

大会1日目の夜に情報交換会を開催します。情報交換会には、どなたでも参加できます。当日の参加も受け付けますが、できるだけ事前の参加申込みと参加費の振り込みをお願いします。1日目の大会終了後、沖縄県総合福祉センターから沖縄都ホテルまで、送迎バスを運行します。

会場：沖縄都ホテル（沖縄県那覇市松川40番地 ☎098-887-1111 FAX：098-886-5591）

## 2日目 10月10日（月・祝）

### 1 記念講演 (9:30~12:00)

演題：「東アジアにおける包括的生徒指導・教育相談の動向と課題」

講師：ブライアン・リー（香港特別行政区政府 教育局 教育心理支援特別対策チーム 長官）

通訳：山崎 茜（広島大学大学院教育学研究科 附属教育実践総合センター 相談員）

#### 《記念講演概要》

包括的生徒指導のモデルとして米国ミズーリ州の事例を紹介し、その後、香港、シンガポール、台湾等を例示しながら、動向と課題について述べます。

## ※ 発表申込・原稿提出・参加申込・諸費用振込の締め切り

- ① 発表申込（発表者エントリー）……………2016年6月30日をもって締め切りました
- ② 発表内容の登録・発表論文集原稿の提出……………2016年7月18日(月)~8月8日(月)の間
- ③ 参加申込……………2016年8月5日(金)まで
- ④ 諸費用の振込……………2016年9月16日(金)まで

## オプションツアー プラン

### ● 10月10日(月) Aプラン(半日) 世界遺産 首里城・識名園 那覇市内史跡めぐり

行程	大会会場 ⇒ 首里殿内(昼食) ⇒ 【世界遺産】首里城 見学 ⇒ 【世界遺産】識名園 見学 ⇒ 那覇空港 着
	13:00発      13:20~14:10      14:20~15:50      16:05~16:50      17:25

■旅行代金：お1人様¥6,200円 ■募集人数：40名（最小催行人員：20名）

（旅行代金に含まれるもの：貸切バス代・ガイド代・各施設入場料・昼食代・添乗員費用・諸税）

行程時間は、道路の混雑状況により多少異なる場合もございますので、予めご了承ください。

### ● 10月11日(火) Bプラン(1日) 沖縄美ら海水族館と沖縄科学技術大学院大学見学

行程	県庁前 ⇒ 沖縄科学技術大学院大学 見学 ⇒ センチュリオンホテル沖縄美ら島(昼食) ⇒ 08:30発 ⇒ 沖縄美ら海水族館 見学 ⇒ 那覇空港 着 17:50
----	---

■旅行代金：お1人様¥10,800円 ■募集人数：40名（最小催行人員：20名）

（旅行代金に含まれるもの：貸切バス代・ガイド代・各施設入場料・昼食代・添乗員費用・諸税）

行程時間は、道路の混雑状況により多少異なる場合もございますので、予めご了承ください。

※Bコースにつきましては、見学の順序が前後、または内容が変更になる場合もございます。

※上記スケジュールは、交通機関の状況等により異なります。予め御了承ください※

※ 総会・研究大会についての詳細は、随時、学会HPにアップします。また、総会プログラムおよび発表論文集は、9月末頃までに、会員の皆さまにお送りする予定です。

### 【問い合わせ先】

日本ピア・サポート学会 第15回総会・研究(沖縄)大会 現地実行委員会(担当：神山 英輝)

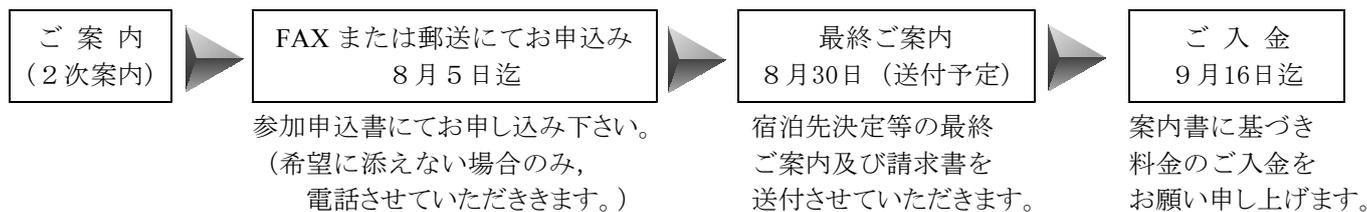
〒905-1632 沖縄県名護市字饒平名159番地 名護市立小中一貫教育校屋我地ひるぎ学園内

問い合わせ電話番号(平日8:00~17:00) 0980-52-8162(屋我地ひるぎ学園校長へ)

E-mail : hirugi1@school.city.nago.okinawa.jp

# 参加申込及び宿泊のご案内

## 1 お申し込み方法のご案内



**締切日:平成28年8月5日(金)17:00必着**

### (1) お申し込み方法

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、平成28年8月5日(金)までに下記の沖縄ツーリスト株式会社教育旅行部へファックス又は郵送にてお申し込みください。

※お電話でのお申込みはお受け致しかねますので予めご了承ください。

### (2) ご確認・精算方法

お申し込みの皆様には、8月30日(送付予定)頃を目処に弊社より旅費請求書及びご案内書等を送付させていただきます。お支払いにつきましては、請求内容をご確認の上、下記弊社指定口座へ平成28年9月16日(金)までにお振り込み頂きます様お願い申し上げます。お振込の際、振込手数料はお客様ご負担にてお願い致します。お振込の名義は、頭に県名を入れてください。

## 2 総会・大会参加費 及び 研究発表・ポスター発表

	会 員	非会員	学生・院生
総会・大会参加費	7,000円	8,000円	3,000円
研究発表(口頭発表)	無 料	5,000円	3,000円
ポ ス タ ー 発 表	無 料	3,000円	1,500円

9月15日(木)以降にお取消された場合、参加費などは一切返金致しかねます。予めご了承ください。

## 3 情報交換会参加費

	一般の方	学生・院生
情報交換会参加費	5,000円	3,000円

9月15日(木)以降にお取消された場合、情報交換会参加費は一切返金致しかねます。予めご了承ください。

## 4 宿泊代

次頁の宿泊施設一覧を参照のうえ、ご希望のホテルの申込記号を申込書へご記入ください。

## 5 昼食代

10月9日(日) お弁当・お茶付 1,000円

※会場にはレストランもあります。

## 6 オプションツアー コース内容・料金は前頁参照

Aコース 10/10(月)【世界遺産 首里城・識名園 那覇市内史跡めぐり】 半日コース 閉会后、会場より出発

Bコース 10/11(火)【沖縄美ら海水族館と沖縄科学技術大学院大学見学】 1日コース 那覇市内より出発

※各コースとも参加人数が20名に満たない場合は催行中止となります。 ※募集定員40名

## 7 研究大会発表論文集(希望販売)

会員:無料 非会員:1,000円

お問合せ・参加申込書送付先	振 込 先
住所:〒900-8602 沖縄県那覇市松尾1丁目2番3号 本社ビル3階 沖縄ツーリスト(株) 教育旅行部	銀行名 琉球銀行 本店
担当:金城 賢人(キョウジノ けんじん)	口座番号 普通預金 1159885
電話:098-863-6585 FAX:098-869-1774	口座名義 沖縄ツーリスト株式会社
Eメール:k i n j o 2 7 3 4 @ o t s i n f o . c o . j p	
受付時間 9:30~17:00 (月曜日~土曜日)	

## 【宿泊のご案内】

- ① 宿泊設定日 平成28年10月8日(土)～10月10日(月)  
 ② 宿泊料金内容 お一人様1泊朝食付(税・サービス料金込み)

●宿泊申込締切 8月5日(金)

### 宿泊施設

No.	エリア	ホテル名/住所	TEL/FAX	アクセス・都市モレール	申込番号	朝食	宿泊料金	
1	那覇	ホテルオーシャン 那覇市安里2-4-8	098-863-2288 098-866-1388	牧志駅から徒歩2分	A	バイキング 和洋琉	シングル ¥12,300	ツイン ¥9,300
2	那覇	リブレガーデンホテル 那覇市おもろまち4-17-27	098-869-3333 098-869-0690	おもろまち駅から 徒歩3分	B	定食 和または洋	シングル ¥7,800	—
3	那覇	法華クラブ那覇・新都心 那覇市おもろまち4-3-8	098-860-6611 098-860-6711	おもろまち駅から 徒歩4分	C	バイキング 和洋	シングル ¥9,800	ツイン ¥8,500
4	那覇	東横イン那覇おもろまち駅前 那覇市おもろまち1-6-6	098-862-1045 098-862-1048	おもろまち駅から 徒歩2分	D	軽食	シングル ¥7,100	—
5	那覇	沖縄都ホテル 那覇市松川40番地	098-887-1111 098-886-5591	安里駅から徒歩20分 【バス】沖縄都ホテル前	E	バイキング 和洋	シングル ¥13,600	ツイン ¥9,700

- ① お申し込みにつきましては、上記宿泊施設の申込番号を「参加申込書」にご記入ください。  
 ② お部屋での電話代金等、個人勘定に伴う費用はチェックアウトの際に直接宿泊施設へお支払ください。  
 ③ 駐車場に関するご予約、お問合せは宿泊施設決定後、直接施設へお尋ねください。  
 ④ 客室の禁煙希望は部屋数に限りがあるためご希望に添えない場合がありますので、ご了承ください。  
 ⑤ ホテルは先着順となっております。満室の場合は上記以外のホテルになる可能性もございます。

### ご変更・お取り消しについて

お申し込み後の変更、お取り消しについては下記の料金を申し受けます。

- ※ ご変更・お取消は別紙「参加申込書」に変更、取消の内容を明記のうえ、必ず書面で連絡お願い致します。  
 ※ お取消による昼食代の返金は出来ません。

項目	20日前～8日前迄	7日前～2日前迄	前日	当日
宿泊・ツアー代金に対し	20%	30%	50%	100%

※ 上記、取消日は、宿泊日または出発日の前日より起算致します。(変更、取消とも同額になります)

## 〈会場への交通アクセス〉

沖縄都市モノレール（ゆいレール）を利用する場合

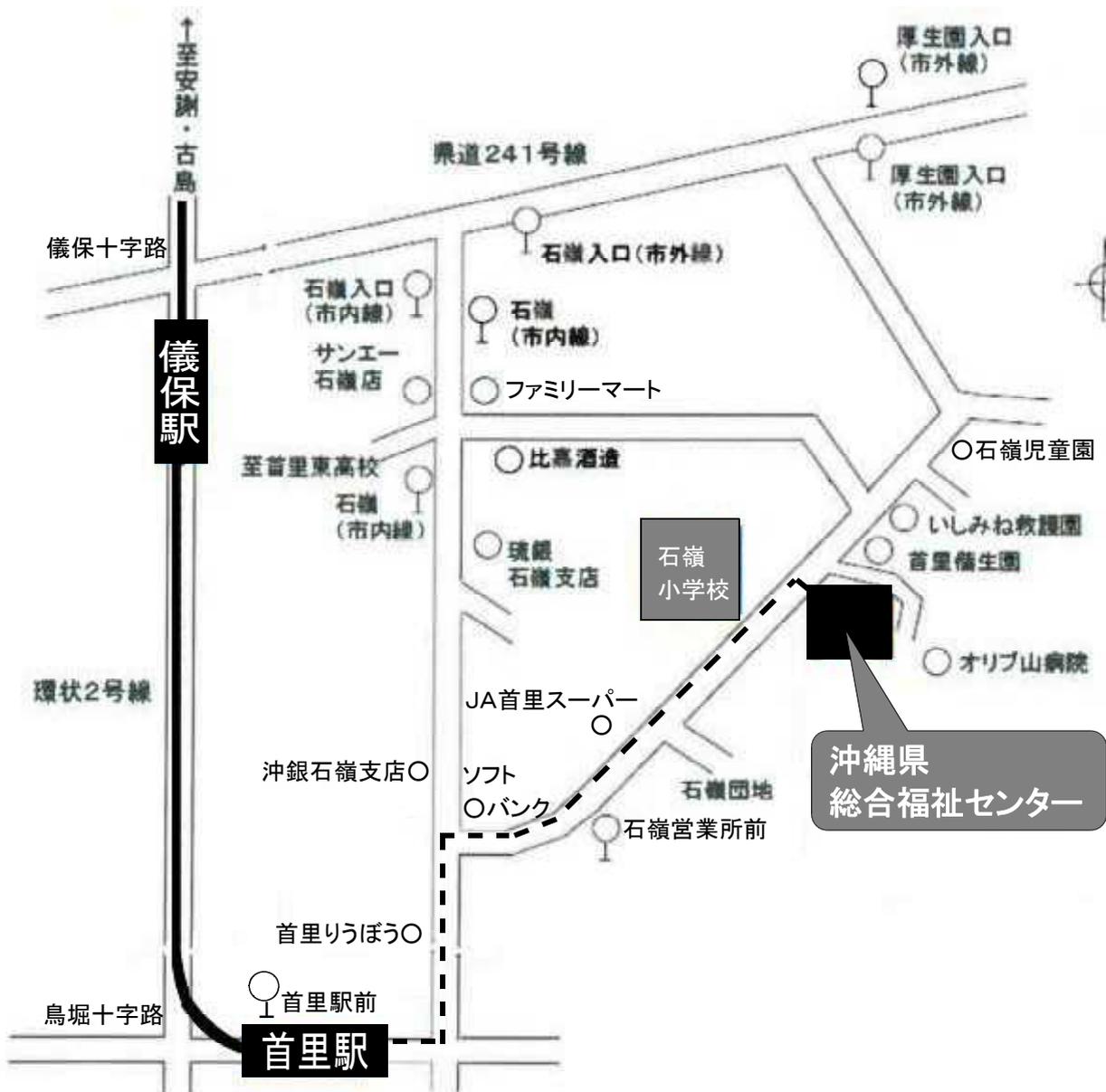
○ 首里駅で下車（改札口を出て右へ）

① 徒歩の場合 首里りうぼう向け約1.6km。所要時間20～25分。

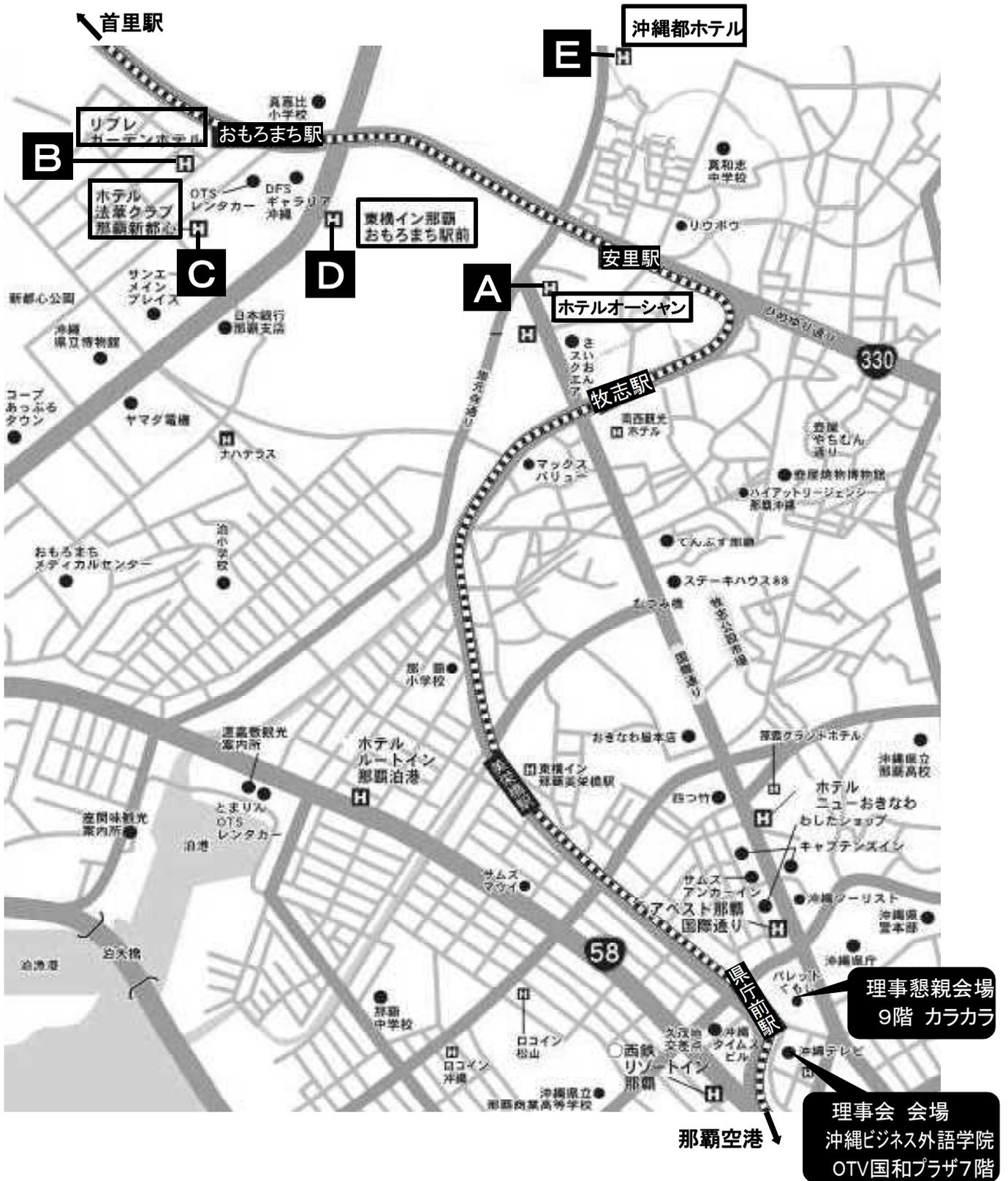
② タクシー利用の場合 総合福祉センターまで約1.6km。運賃510円～580円。所要時間7分程度。

③ バス利用の場合 「首里駅前」停留所（西原・崎山向け）から「沖縄バス7番 首里城下町線」を利用し、「石嶺営業所前」停留所で下車（運賃150円）、東へ300m（徒歩）。

### 会場（沖縄県総合福祉センター）周辺地図



## 那覇市内ホテル地図



### 重要なお知らせ（お詫び）

1次案内では、オプションツアープランのご案内をすることができませんでした。つきましては、1次案内で事前参加申込をなされた方で、オプションツアーへの参加を申し込む方は、別紙「参加申込書」の「追加」にチェックを入れ、ファックスにてお申し込みください。その際、必要事項（お名前とオプションツアーのチェック）のみの記載でかまいません。お手間をお掛けして誠に申し訳ございません。